

乳がんの腫瘍マーカー

乳がんの腫瘍マーカーには、CA15-3, CEA, あるいは NCC-ST-439 などがあります。腫瘍マーカー測定の主な目的は、再発の早期発見・治療効果判定の補助・臨床経過のモニターですが、欧米では臨床経過のモニターのみが有用とされています。進行・再発乳がんの方の治療経過を数値で客観的に表すことが出来るという利点があります。

早期乳がんにつきましては、腫瘍マーカー測定を病変発見のためのスクリーニングとして使用する有用性は認められておりません。